

決 議

町村は、長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、国土や自然環境の保全など、国民生活にとって重要な役割を果たしてきており、今後もこうした重要な役割を担っていかねばならない使命を持っている。

しかし、町村を取り巻く環境は、少子高齢化などを背景に人口減少が懸念される中、脆弱な財政基盤、基幹産業である農林業の衰退など極めて厳しい状況が続いている。

そのような中で、都道府県を廃止して道州とし、事務処理能力を基準に市町村を再編して基礎自治体をつくる道州制導入に向けた動きが今なお消えていないが、そのような道州や基礎自治体は、住民が愛着や誇りを感じられる対象とはならない。

我々町村長は、このような状況を打破するため、地域の特性や資源などを最大限に活用するとともに、地域間の連携を深めながら、住民一人ひとりが愛着と誇り持ち、若者が将来に夢や希望を持つことができる魅力あるまちづくりに全力を尽くす覚悟である。

よって、ここに総意を結集し下記事項の実現を期する。

記

- 1 一億総活躍社会の実現に向けた地方創生の推進
 - 1 町村財政基盤の確立
 - 1 東海環状自動車道の早期完成、東海北陸自動車道の4車線化の促進
及び濃飛横断自動車道の事業推進
 - 1 道路網の整備促進及び維持管理財源の確保
 - 1 地域交通対策の推進
 - 1 水道施設の整備促進
 - 1 農地転用規制の緩和
 - 1 亜炭鉱廃坑対策の拡充
 - 1 食肉基幹市場建設の促進
- 以上決議する。

平成28年10月18日

岐阜県町村会定期総会